

無限大“∞”

～あと2か月。あつという間に～



高入生にとっては、テクノでの初めての冬です。初めは雪が風に舞う様子が気になり、つつい窓の外を眺めて・・・という姿が見られましたが、今では日常風景になりつつありますね。(私は寒すぎて超極暖が手放せませんが)

1月は、進路学習 LHR と1年生最後の高大連携授業がありました。コース決定後の進路学習や模試、大学連携であったため、以前より進路について意識をしながら向き合うことができたのではないかと思います。そして、2年生にとっては受験のスタートを意識する、3年生にとっては進路を左右する大事な共通テストがある月でした。初めて情報Ⅰが共通テストに入りました。31回生が受験するときの動向が気になります・・・。

【1月の進研模試に向けて】

11月の進研模試の結果表を用いて、

- ① 進研模試のポイントを確認(模試の意義とは、偏差値とは、平均点とは)
- ② 自分の立ち位置を知る(自分の素点と全国偏差値、GTZ 層を書き、気になる大学の偏差値の目安を「合格ライン 2024」から抜粋)
- ③ 目標を立てる(結果表の「教科バランスと成績推移」や「設問別成績」を参考に)

の3STEP で進路学習を行いました。自分の得意をもっと伸ばすにはどの分野を鍛えればよいのか、苦手科目を克服するにはどの分野からやり直すのが良いのか。具体的に大学名を書き比較することで、自分を振り返り、模試や進路に対する意識がより向上すれば良いと思います。



【1月22日:第7回高大連携授業～研究に触れる～】

第7回目であり、今年度最後の高大連携授業でした。12月に引き続き、研究者であられる先生のお話を直に伺うことができる貴重な授業でした。また、同じ学部であっても、研究されておられる分野の違いについても学ぶことができたと思います。コース選択を終えた今、自分の進路を考えるとときの選択肢や方向性のひとつになればいいと思います。

皆さんひとりひとり、感じたことを梓一杯に書いてくれていましたが、代表としていくつか感想を紹介したいと思います。

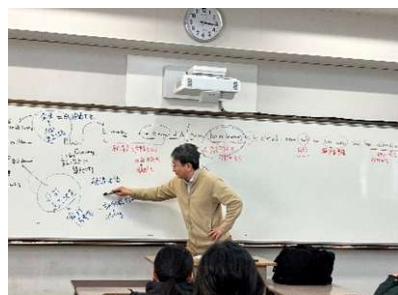
《看護学部》～中西 永子先生～ テーマ「ナイチンゲールと緩和ケア」

私は今回の授業で看護師の仕事に対する考えや印象が変化しました。受ける前は、看護の仕事は忙しくて難しそうで、私にできるかな?と不安な気持ちでした。しかし、看護の仕事は患者の生命力の消耗を最少になるよう支えることであるということや緩和ケアは治らない患者が希望する最期を用意し支えることであるという話を聞いて、難しいけれどやってみたいという気持ちが大きくなりました。また、看護師・保健師国家資格を取得したからといってずっと勤めなければならないのではなく、取得することで長く安定して過ごせたり、人生の幅が広がったりすると聞き、気持ちが少し軽くなりました。(秋田)



《国際商経学部》～桑原 史郎先生～ テーマ「高校数学で学ぶ経済学」

今日の授業を通して経済についてとてもよく考えることができました。お金を借りることと株を使うことの違いなど、今まで知らなかったことを知ることができました。その中でも今日の授業で1番印象に残ったのは、利潤最大化を表すグラフについてです。私は今まで最も利益のある場合を求めるには、とても複雑な式を使うと思っていました。しかし、微分を使って求めることができると知り、微分を学ぶのがとても楽しみになりました。(西山)



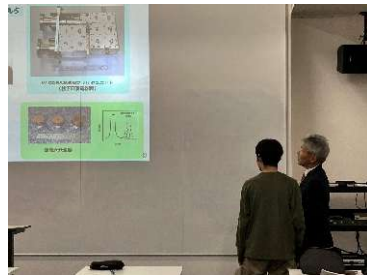
「社会情報科学部」～笹嶋 宗彦先生～ テーマ「実践的データサイエンス入門」

この授業でデータサイエンスへの印象が最先端、AI といったイメージからコミュニケーション能力を重視するアナログな部分もあるのだと変わりました。データを分析する企業に良い提案をして、もっと価値のあるデータを提供してもらうという信頼関係の上にデジタルなデータ分析があると知り、とても納得しました。また、データを集めそれを他の企業へ販売する「マクロミル」という企業のデータ収集の方法についても、アルバイトの人たちにレシートを送ってもらうというシンプルな方法で驚きました。クイズ形式で考えましたが、なかなか思いつかない方法だったので、考えている間もとても楽しかったです。たまにネット広告などで、レシートを送ってポイントを得られるというものも、マクロミルのデータ収集の一つなのかなとも考えました。(井上和)



「工学部」～河合 正先生～ テーマ「マイクロ波回路とその応用」

身近なところでたくさん使われている電波と光通信について知ることができて良かったです。電波と光の境であるサブミリ波～遠赤外線は、空気中の伝搬損失が非常に大きいけれど大容量のものを伝えることができるというメリットがあり、今後体験することができるかなと楽しみになりました。また、マイクロ波と光通信はどちらも使われているけれど、双方のメリットやデメリットなどはあまり知らなかったのが勉強になりました。回路の設計のところは難しくあまりわからなかったのが、勉強して理解できるようにしたいです。マイクロ波を応用したマイクロ波フライヤーはとても画期的だと思ったので、小型化できたら使ってみたいと思いました。(崔)



「理学部」～田中 義人先生～ テーマ「光とはなんだろうか -光の性質と物質との相互作用-」

光はすごく身近なもので普段よく使っているけど「光ってなに?」と聞かれると説明できないし、よくわからない不思議なものだと思いました。今日の授業で、光とは波で粒子的なものであるということ、実際に実験を通して見ることができました。とくに、偏光板を使った実験が面白かったです。「光」という基本的なことを研究されていて、応用的になることを探さずばかりではなく、基本をよく知ることも大切だと思いました。物理や数学で勉強したことが使われたりして、今の勉強も大学につながるところがあるのだなと思いました。大学で研究するのが楽しそうだなと感じました。今日の授業で、SPRING-8 や SACLA などの放射線施設が出てきて、改めて附属高校の近くにはすごい施設があるんだなと思いました。(村上)



「環境人間学部」～鄭 成先生～ テーマ「現代中国の社会主義」

今日は日本に来て 20 年(関西3年目)の鄭先生による「現代中国の社会主義」というテーマの講義を受講しました。「社会主義」(中国)と私たちの日本の「資本主義」の違いを、個人経営や私立学校などの具体例を交えながらの比較がとてもわかりやすかったです。社会主義の「国が統制するので収入が等しい」という事例に対して「職が違うのに収入が同じなのは納得できない」という国民も少なくないのではと思っていましたが、社会主義では日本のように好景気・不景気を繰り返すことがないこと知り、国全体としての経済が安定しているのは国民にとって安心なのではないかと感じました。思想面でのスローガン「我為人人」(私はみんなのために自分を尽くす)「人人我為」(みんなは私のために助けてくれる)は、「One for all」「All for one」と似ていると感じ、人間関係における思想は世界で通ずるものがあるんだなと思いました。知ることのない中国の映像作品に触れることもできてよかったです。(中村)



【研修旅行について】

3月18日(火)に、生徒対象に『研修旅行の概略』と『パスポート申請』についての説明を行います。春季休業中にパスポート取得をお願いしたいと思います。

♪2月の行事予定(1年生関連)♪

- ・2/6(木) 青春スペシャルかるた大会
- ・2/13(木) 高校入試準備のため 16:00完全下校
- ・2/14(金)～20(木) 高校入試のため生徒休業
(2/14～2/18 生徒登校禁止)
- ・2/21(金) 合格発表のため午前中短縮授業

- ・2/27(木)～3/6(木) 第5回定期考査
- ・2/27(木) ①②定期考査1日目
- ③④卒業式予行・表彰式
- ・2/28(金) 卒業式

[その他]

- *3/7(金) 生徒休業日
- *3/14(金) 生徒休業日(附属中義務教育修了式)
- *3/17(月)～19(水) 午前中授業
- *3/18(火) 教科書販売
- *3/21(金) 終業式